

2019

「九州の明日を創る次世代リーダーの夕べ」

九州・沖縄の将来担う次世代経済人が集結



講演者 A and Live 高田明社長(ジャパネットたかたの創業者)

フリーディスカッションで高田氏に質問した4名



ROOMIX 中村悦夫社長



竹下製菓 竹下真由社長



エフ・ジェイホテルズ 清原邦彦社長



ハローテイ 加治敬通社長



乾杯の音頭をとる財界九州社の山口亮太郎取締役



2019「九州の明日をつくる次世代リーダーのタベ」が2月1日、福岡市のグランドハイアット福岡で開催された。講演&フリーディスカッションと交流会の2部で構成した同会に、九州・沖縄各県から121人の次世代リーダーが参加。地域や業種を超えた交流が活発に行われた。1部ではA and Live 高田明社長(ジャパネットたかた創業者)が「夢持ち続け日々精進」というタイトルで講演し、さすがの話術に参加者らは皆引き込まれていた。フリーディスカッションでは4人の次世代リーダーから事業承継のことや部下に対する指示の伝え方などの質問が飛ぶと、高田社長は自身の経験を交えながら丁寧にアドバイスを送っていた。引き続き行われた交流会では次世代リーダー同士が活発に懇親を深める光景が至るところで見られ、盛況のうちに幕を閉じた。

※誌面の都合で写真掲載されていない方にはお詫び申し上げます。(後頁に出席者一覧を掲載)





参加者一覧(社名50音順/敬称略)

ゲスト A and Live 社長
高田 明 (ジャパネットたかた創業者)

アートワーク 社長
荒木 裕三 (熊本)
ITS 法律事務所 代表社員
田中 芳樹 (佐賀)
アキラ水産 副社長
上田 浩祐 (福岡)
麻生 社長
麻生 巖 (福岡)
梓書院 社長
田村 志朗 (福岡)
アネムホールディングス 取締役
肥川 英司 (福岡)
出水酒造 課長
東 龍児 (福岡)
イデア 取締役
松尾 名高 (福岡)
ウェディングポスト 社長
南 彩香 (福岡)
WASHハウス 社長
児玉 康孝 (宮崎)
英進館ホールディングス 社長
筒井 俊英 (福岡)
SC ホールディングス 社長
吉田 知明 (福岡)
エフ・ジェイホテルズ 社長
清原 邦彦 (福岡)
大石膏盛堂 常務
伊藤 健一 (佐賀)
大野慶樹事務所 代表弁護士
大野 慶樹 (福岡)
大庭産業 社長
大庭 秀昭 (北九州)
岡野 社長
岡野 博一 (福岡)
カンサイホールディングス 常務
本多 利行 (福岡)
喜多村石油店 副社長
喜多村 泰隆 (福岡)
玖子貴 社長
下吹越 桂史 (鹿児島)
九州レップ 社長
白砂 光規 (福岡)
九電工 佐世保営業所 所長
黒江 章雄 (長崎)
九電工 沖縄支店 支店長
副田 智幸 (沖縄)
久米島の久米仙 専務
島袋 昭彦 (沖縄)
クロスポイント 社長
斉藤 智樹 (北九州)
桑原商事 社長
桑原 大輔 (福岡)
Kアライアンス・ジャパン 社長
岡 崇史 (福岡)
玄海キャピタルマネジメント 副社長
深野 政治 (福岡)

コスギ不動産 社長
小杉 周司 (熊本)
コミュニティメディアパートナーズ福岡 副社長
金山 利治 (福岡)
コミュニティメディアパートナーズ福岡 常務
上原 英幹 (福岡)
さくら優和パートナーズ 代表社員
岡野 訓 (熊本)
サンックス 経営戦略部長
曾我 拓 (福岡)
三基 副社長
山口 希 (長崎)
三信産業 社長
大野 真人 (大分)
ジェイテック 社長
阿部 清治 (大分)
篠原・植田税理士法人 代表社員
牛塚 勇 (福岡)
篠原・植田税理士法人 社員
首藤 恒之 (福岡)
首電社 社長
秀嶋 克仁 (福岡)
祥仁会 特養いもり 事務次長
千葉 隆平 (長崎)
如水庵 取締役
森 正俊 (福岡)
如水監査法人 グループ統括
児玉 邦康 (福岡)
日鷲電気工業 社長
沼田 幸広 (熊本)
伸見建設 取締役
合原 裕二 (佐賀)
森都自動車 社長
森 哲朗 (熊本)
末松印刷 社長
末松 大和 (福岡)
資さん 社長
佐藤 崇史 (北九州)
ストライク 執行役員
石塚 辰八 (東京)
正晃 常務
印 正俊 (福岡)
セイワ地研 常務
次田 圭吾 (福岡)
セーフティー・ガス・テック 社長
野上 大輔 (佐賀)
大央 社長
松岡 恭子 (福岡)
大央 副社長
松岡 泰輔 (福岡)
ダイヤモンド機工 社長
平田 豪 (福岡)
太陽設計 社長
田中 一樹 (福岡)
竹下製菓 社長
竹下 真由 (佐賀)
竹下製菓 副社長
竹下 雅崇 (佐賀)
田中食材 社長
田中 仁 (佐賀)
中央地所 常務
戸嶋 太一 (福岡)

堤鐵工所 取締役
堤 辰太郎 (佐賀)
堤・古江・渡邊法律事務所 パートナー
渡邊 洋祐 (福岡)
東建工業 社長
古賀 紳也 (筑後)
東部重工業 副社長
豊永 健 (千葉)
東洋テクニカルフーズ 社長
中村 善政 (筑後)
東洋ホイスト 副社長
東谷 卓哉 (福岡)
ドーガン 社長
森 大介 (福岡)
ドーガンベータ 代表取締役
林 龍平 (福岡)
有限責任監査法人トーマツ 北九州地区統括パートナー
室井 秀夫 (北九州)
トクスイコーポレーション 社長
徳島 建征 (福岡)
徳永・松崎・斉藤法律事務所 代表弁護士
永原 豪 (福岡)
豊川設計事務所 専務
豊川 智彰 (北九州)
豊川設計事務所 常務
豊川 仁喜 (北九州)
トラストホールディングス 社長
喜久田 匡宏 (福岡)
鳥飼ハウジング 社長
岡田 光代 (福岡)
永池 社長
永池 明裕 (佐賀)
永田パン 専務
永田 義博 (熊本)
中村学園 理事
中村 紘右 (福岡)
ナサ・コーポレーション 社長
植田 吾郎 (福岡)
西九州倉庫 社長
辻 宏成 (長崎)
西石油 副社長
西 貴之 (大分)
西田精麦 社長
西田 啓吾 (熊本)
西日本産業 社長
今村 公榮 (筑後)
西日本ミシン販売 社長
中村 充博 (筑豊)
西村あさひ法律事務所 福岡事務所 代表
尾崎 恒康 (福岡)
日商保険コンサルティング 社長
橋本 安太郎 (筑後)
日本経済大学 学長
都築 明寿香 (福岡)
博多学園 理事長
八尋 太郎 (福岡)
八洋食品 社長
川添 修三 (福岡)
ハローデイ 社長
加治 敬通 (北九州)
美工社 社長
平井 信行 (福岡)

美工社 部長
福島 憲次 (福岡)
久光製薬 スプリングスレボール部 地域連携担当部長
吉村 実 (佐賀)
ビジネスコンサルタント九州支社 九州支社長
狩野 隼人 (福岡)
ビジネスコンサルタント九州支社 所長代理
林 孝樹 (福岡)
ビズリーチ福岡オフィス 支社長
竹 祐亮 (福岡)
平倉建設 社長
平倉 啓貴 (大分)
福岡倉庫 社長
富永 太郎 (福岡)
福岡トヨタ自動車 社長
金子 直幹 (福岡)
福岡トヨタ自動車 執行役員
金子 弦一郎 (福岡)
福岡ロジテム 執行役員
小林 雄平 (福岡)
福住 社長
河野 孝雄 (福岡)
福新楼 常務
張 端宏 (福岡)
測上ファイナズ 専務
測上 芳亘 (福岡)
古荘本店 社長
古荘 貴敏 (熊本)
豊後企画集団 取締役
佐藤 亮 (大分)
北洋建設 社長
脇山 章太 (福岡)
ホテル日航福岡 社長
太田 禎郎 (福岡)
ホンダカーズ博多 事業推進部長
武藤 孝史朗 (福岡)
増田石油 社長
増田 成泰 (福岡)
北浦通運 課長
馬渡 恒太郎 (佐賀)
マイクロエース 取締役
柳 洋介 (宮崎)
三森屋 社長
森 満俊 (福岡)
ミリーヴ 社長
川口 圭介 (熊本)
メモリード 社長
吉田 昌敬 (長崎)
山口油屋福太郎 常務
樋口 元信 (福岡)
山元酒造 社長
山元 隆功 (鹿児島)
ユウシード東洋 社長
池永 大介 (佐賀)
吉水経営コンサルティンググループ 副代表
吉水 彰 (福岡)
リーフラス 常務
永富 剛 (福岡)
リーフラス 執行役員
三國 直行 (福岡)
ROOMIX 社長
中村 悦夫 (福岡)

A and Live 高田 明 社長

〈Profile〉1948年長崎県平戸市生まれ。71年大阪経済大学卒。通販大手「ジャパネットたかた」の創業者で、ラジオショッピング、テレビショッピング、インターネット販売など、通販業界におけるメディアミックスをいち早く取り入れた業界のパイオニア的存在。2015年1月に社長を退任し、同時に、「A and Live」を設立。17年からサッカーJ2クラブチーム「V・ファーレン長崎」の社長に就任した。



「未来に翻弄されず、自分が一生懸命努力したら変えていける『今』に集中し行動すれば、必ず成果がついてくる」

「伝えるという事は、
伝わったという言葉とは全く別もの」

「早速ですが皆さん『ミッション』を社内で掲げていますか？私の経験上、企業は事業活動を通して社会に貢献することが使命だと思っています」

「14年前（2004年3月）

私は個人情報流出を経験しました。しかも、会社としては10周年の節目の時に記念キャンペーンを大々的に行う準備をしていた矢先の出来事でした。まさに非常事態です。しかし、私と当時副社長だった妻にはカメラ店（たかた）の時から、お客さまあつてこそ自分たちが存在している、という顧客優先という基本方針がありましたので、『営業を中止するしかない』と即座に決断し、多大な迷惑をお掛けしているお客さまに対して、原因究明と説明責任を果たすことを何よりも優先しました」

「問題が解明されるまで、2カ月ほど販売チャネルを全て閉めていましたのでもちろん

大きな損失が出ました。しかし、おかげさまで今も会社は存続できています。社会貢献をミッションに掲げている企業が、有事の際に自社の売り上げを優先するような行動をとっていたとしたらおそらく今のジャパネットはなかったでしょう」

「利益はこちらがお客さまに提供できた価値の対価。それは後からついてくるものであって、先に求めるものではありません。その順番を間違つては絶対にいけません」

「その経験から、私と妻が創業以来持ち続けてきた『考え』を社員に強く知ってもらいたいと『クレド』（従業員が心がけるべき企業の信条）をつくりました。現在、社長を長男に譲り、クレドの中の文言などは時代に合わせて多少変わっていますが、根幹の考えである『顧客のために、社会のために価値を提供する』という、会社のミッションは何一つ変わっていません」

「ひとつ気をつけなくてはならないのが、社是やクレドというものは組織が大きくなればなるほど形骸化してしまうことがあります。経営者は、社是やクレドがしっかり社内ですら

有できているかを日々社員と一緒になって確認していくことが重要だと思っています。『人は人のために生きてこそ人』。人間の活動はすべてミッションに行き着くと思っています」

「変えてはいけないミッションと同様に、絶対に失ってはいけないのが『ミッション＝情熱』です。ミッションなくして人の上に立つ人にはなれません。サミュエル・ウルマンも、詩『青春』で『年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる』と書いていますが、そのとおりだと思います。では、そのミッションをどう伝えるかということですが、やはり夢を語ることです。伝えるということは、伝わったという言葉とは全く別物です。いくら流暢に話しても、そこにミッションがなければ人には響きません。私はこれまで確信を持つてお客さまに喜んでいただける商品しか販売してこなかったと断言できます。そして、商品を手にしたお客さまの生活や変化を伝えることで『今』がより豊かなものになることだけを考え、夢を発信し続けました」

「企業もそうだと思います。自分が『良い』と感じたものを、人に伝えていくことが、物売る仕事だと思っています。そこにミッションがなければ絶対に共感を生みません。そのことはしつかり理解し、あとは目標に向かってアクションを起こすのみです」

「私は、70年間生きてきて失敗したことが一回もありません。珍しいでしょう。なぜ失敗がないかという点、失敗の解釈が他の人と違うんですよ。僕が考える失敗というのは、『やらなかった失敗』と『一生懸命やらなかった失敗』の2つです。確かに人生はうまくいかないことはたくさんあります。私もたくさんあります。しかし、結果よりも、課題に対して自分がどれだけ一生懸命やったかというプロセスが最も大事だと思っています。一生懸命やったことがうまくいかなかったら、それは失敗ではなく試練です」

「皆さんのビジネスも地政学的なリスクに影響される部分は多分にあると思います。例えば米国のトランプ大統領のひとことで世界経済の流れは大きく変わってしまいます。しかし、考えてみてください。これはいくら企業が頑張っても変えられるものではないでしょう。ほとんどの人（経営者）は自分の力では変えられないことで悩み続けています。日本は今後、人口が減り、少子高齢化が進むと言われています。しかし、そんな未来に翻弄されるより、今、目の前にいる1億3000万人の市場に全力で目を向けてください。そこで、自分が一生懸命努力したら変えていける『今』だけに集中して行動すれば、必ず成果がついてくるというのが私の持論です」

『初心忘れるべからず』—皆さんご存知の

「一生懸命やったことがうまくいかなかったら、それは失敗ではなく試練」

この言葉は世阿弥が『花鏡』に書き残した言葉です。おそらく一般的には、初めの志を忘れてはならないという意味で使われることが多いと思いますが、実は少し理解が違って、世阿弥は10代の初心、20代の初心、50代の初心など、人生時々々に初心はあると言っています。初心というのは変わって当然ですが、それを忘れてはならないということです」

「経営方針もそうです。変わって当たり前です。私は目標は変えていいと思っています。しかし、常にその目標に向かって一生懸命目の前のことに取り組む姿勢が大事で、それを続けていくと、変化の中に対応できる企業に対応できる自分が生まれます」

「最後になりますが2015年1月、私は息子に事業承継し、ジャパネットからきつぱり身を退きました。『高田さんは不安がなかったのですか？』ってよく聞かれますが、不安がなくて事業承継する人は誰もいません。しかし、長男には既に私よりも、何のために企業が存在するか、何のためにサービスをしているか、いわゆる『ミッション』と向き合う気持ちが強くありました。不安もありますが、それ以上に期待をしています」

「経営者というのはとても孤独です。全ての事を決済しなくてははいけません。ただ、決済努力をたくさん経験することで、すごくストロングな経営者になっていくと思っっています。若い人は若い人ならではの感性や感覚を持って新しい変化を会社の中でどんどん生み出してください」